

科目名	子ども家庭支援の心理学（保育士必修）				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2021年度 前期	単位数	2		
担当教員	吉田 亜矢				
内容および計画	生涯発達に関する基礎的な知識を習得する。 現代の子育て家庭を取り巻く社会的環境を踏まえ子どもの背景にある多様な家族・家庭を理解し、子育て家庭を包括的に捉える視点を習得し保育者の役割について考察する。				
1	子ども家庭支援の心理学とは 生涯発達① ピアジェ「発生的認識論」				
2	生涯発達② ヴィゴツキー「発達の最近接領域」				
3	生涯発達③ エリクソン「心理社会的発達理論」				
4	家族・家庭の定義・意義・機能				
5	親子関係・家族関係				
6	子育て経験と親としての育ち				
7	現代における子育てを取り巻く社会的状況				
8	多様なライフコースと仕事・子育てとの関連				
9	多様な家庭環境に対する理解・援助				
10	特別な配慮を要する家庭①発達の気になる子どもの家庭				
11	特別な配慮を要する家庭②養育に課題を抱える子どもの家庭				
12	特別な配慮を要する家庭の実際 事例検討				
13	生活・生育環境が乳児期の子どもに与える影響				
14	幼児期の子どもの心の健康に関わる問題の実際				
15	子どもの精神保健とその課題 事例検討				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
適宜資料を配布する。					
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・『幼稚園教育要領<平成29年告示>』文部科学省 ・『保育所保育指針<平成29年告示>』厚生労働省 ・『幼稚園教育要領解説』文部科学省 ・『保育所保育指針解説書』厚生労働省 ・『保育所保育指針解説書』厚生労働省 ・本郷一夫・神谷哲司 2019 子ども家庭支援の心理学 建帛社 ・福崎淳子・岩田恵子・吉田亜矢 2015 エピソードから楽しく学ぼう 子ども理解と支援 創成社 				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	レポート				50
	ワークシート				50

学習到達目標	<p>1. 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、乳幼児期における初期経験の重要性、発達課題について理解する。</p> <p>2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達的な観点から理解し、子どもとともにその背景にある家族について包括的に捉える視点を習得する。</p> <p>3. 子どもの精神保健とその課題を理解し、保育者が担う援助について考える。</p> <p>4. 現代における子育て家庭を取り巻く社会的状況や課題を理解する。</p>
先修条件	
実務経験	<p>実務経験あり：幼稚園、保育園に幼稚園教諭、保育士として従事した後、保育者養成校である他の大学、短期大学部で、保育内容人間関係、人間関係指導法、保育相談支援、家庭支援論等の課程科目を担当してきた。また、小学校、幼稚園のスクールカウンセラーとして子どもや保護者を対象とした心理臨床経験を有している。これらの経験をもとに、子どもや保護者の理解、事例検討について教授する。</p>
その他	